

～開業奮闘記～

# 誰が興味あるねん

八 治 屯

## 第49話 「寡黙なサムライと饒舌なハマジュン」

多くの歯科技工士にとって、ラジオは「仕事の友」と言っているのではないのでしょうか？

やはり歯科技工とは目と手を使って集中する仕事であり、作業中でもフリーな「耳」を使って聴けるラジオは歯科技工士にとって楽しみの一つです。

私は勤務が大阪ということもあり、勤務時代や開業してからは「FM大阪」というラジオ局をいつも聴いていました。

投稿しているリスナーも常連が多く、中には「シリコンポイント」「カーバイトバー」などというラジオネームの常連リスナーもいて

**「絶対この人たち同業者やな・・・」**

とシンパシーを感じたものです（僕自身、何度か「縦型遠心鑄造機」という名前で投稿したこともあります）。

僕は開業して数年後には技工作業から離れるスタイルを選択したので、長らくFM大阪は聴いていませんでしたが、先日久々に車で何気なくFM大阪をつけたら、十数年ぶりに聴く非常に聞き覚えのある声が。

**「キヨピーや！！」**

キヨピーとは、谷口キヨコさんという関西ではお馴染みのラジオDJで僕も大好きだったのですが、久々に聴いてもまっったく変わらない声と変わらないテンションで非常に嬉しくなりました。調べたらキヨピーは還暦らしいです。いやあ、それである声の可愛さ（見た目も可愛い）とテンションは素晴らしいなあ・・・。

さて技工士学校の学生時代にアルバイトをしていたラボでの出来事。そこではFM大阪ではなくAMの「MBSラジオ」をいつも聴いていました。

当時、トムクルーズ主演の映画「ラストサムライ」が公開されていて、渡辺謙が日本人としてハリウッドの大作に出演するということがかなり話題になっていて、サムライに強い憧れを抱く僕はもちろん行くつもりでした。

ある土曜日の午前中にラボでバイトして、午後に「ラストサムライ」を見に行く予定を立てていた日のこと。

その日仕事をしていると、ラジオから言わずと知れた関西大御所ラジオDJである浜村淳（ハマジュン）による「ありがとう浜村淳です」が流れてきたんです。

その番組には「映画サロン」という名物コーナーがあるのですが、そこでハマジュンはなんと「ラストサムライ」を語り出したんです・・・！

そのコーナーは確かに面白いのですが、ハマジュンはいつも語りすぎるんです。

**彼は喋りすぎた・・・。。。。**

**「あかん、あかんでえ・・・！！」** と思ったのですが時すでに遅し。

ハマジュンの圧倒的な話術と熱量で「ラストサムライ」を聞かされた僕は、**すでに映画を一本見終わったような達成感を味わって腹一杯になってしまったのです。**

あれから20年以上経ちますが、いまだに「ラストサムライ」は観ておりません。

思い出はいつの日もビターです。

ちなみに映画は当時の彼女と一緒にいく約束をしていたのですが、どうしても観に行きたい彼女と、頑なにいくのを拒む僕とでケンカになってしまいました。

『饒舌なハマジュン』のせいで終わる恋もあるということは、MBSラジオさんは知る由もないでしょう。

※ちなみにその彼女は今の奥さんです